# こびとのおうちえんLetter 6月号

令和元(2019)年6月3日発行　第101号

（みらい）が「走りたい」と言う。雨の中、2人でめちゃ走った。（みらい）とゆっくり2人の時間を楽しんだ。（みらい）すごいゆっくりだが、いっぱい往復した。よく走った。（あこ）がきてしょに走る。（みらい）が、雨がふっても、「雨とあそぼー」と元気。「シャワーだー」と2人ともぜんぜん雨をいやがらずに楽しんでて私もうれしい。（あこ）は、木工をやりたいと上へ。「やったらまた帰ってくるから！」といって去っていく。（みらい）と2人でおだんごを作って木の坂道にころがしてあそぶ。単純だけど、おもしろく、雨にふられながらもず――っとやる。

## 6月のスタッフプラン

・たうえ

## 28日(金)おべんとうの日

なぎさ水族館へ行こう

☆おべんとうの準備をお願いします。

### キッチンスタッフより

先月、令和になって最初の「こびとのおうちえんLetter」が、なんと第100号☆ おめでとうございます！ おうちえん10年目の「100号」の時に、ここに居られる事をとても嬉しく思っています。何かを継続するというのは、とてもすごい事だなと思いますし、今年度のはじまりの会の日、6年生になった洋介の「お母さんが、おうちえんにいてくれておもちつきに参加できてうれしい」との言葉も嬉しく、卒園しても帰れる温かい場所があることをいつもありがたく感じています。

今の季節、キッチンから眺める新緑がとてもきれいで、子どもたちからも、いつも元気をもらっています。メニューの中には、時々食べにくいかな…と思うものもありますが、みんなとてもよく、時にはがんばって食べてくれています。旬のお野菜も、いつもいただいたりありがとうございます。

「今日のごはんなあに？」とお昼を楽しみにしてくれて、思いきり遊べるように、これからも心を込めてお昼ごはんを作らせていただきたいと思います。

浴　洋子

＿＿＿＿＿＿＿＿の様子をおしらせします。

### 5月はこんなことしました

- 田名ふっとうで釣り（年長児）
- お米のたねまき
- マテ貝ほり
- ドロプール
- 梅もぎ
- 梅シロップ作り
- 鼓ヶ浦であそぶ
- ありじごくさがし
- おふろに入る
- さくらんぼとり
- きょうりゅうごっこ
- のいちごつみ
- 舟づり（年長児）
- はちくとり
- 玉ねぎぬき
- 水でっぽう作り
- ぐみとり
- 酵素ジュース作り（26種の野草）etc.…

えんどうまめのさやから豆を出すのを（ともや）（ひさと）（かおる）（はるだい）（ろくだい）（あこ）がやる。まめを出したあとのさやを見て、（ひさと）が、「これ、トンブ」「茶色のねんどつめたら、ソーセージになるね！」「歯みたい…」といろんなものにたとえながら、笑ってる。おもしろいねー。この日のおひるは、豆ごはん。とってもおいしかった。（5/28）

### くるみのコーナー　「モーニング ミーティング」

朝のはじまり、1人1人の「やりたいこと」を言って、「今日」をスタートさせる大切な時間。私は、この時間けっこうドキドキしている。今日どうしようかな。みんなは何がしたいんだろう？ そして私は何したいだろう？ みんなを感じながら、自分を感じながら座っている。

（こうた）は、人が言ったのを聞いてから、「僕も…」と言うことが多い。それに対してようこは、「こうた自身のやりたいことを感じてほしい。」と伝えることがある。私は、それを聞いてハッとする。私自身、人のをきいてから、と思うことがよくあるのだ…。もちろん誰かのプランに対して「イーネー!!」と気持ちが動く時もある。だけど、自分の感じているやりたさや気持ちについて"おもしろいかな？""実現するかな？""誰も乗ってくれんかったらどうしよう""これで正しいかな"などの不安から、言えなくなったり、周りをうかがってしまうこともあるのだ。

誰も決めてくれない、自分で決める場って、けっこう厳しい。だけど、だからこそ、自分が心からやりたいことへ向かえる喜びが、ここにはあると思う。

モーニングミーティングは、自分の気もちを感じて言葉にする。そして、実現させていく。自分を生きていくレッスンだなあと思う。

今日も、（かおる）は、「きょうりゅうごっこ」と言い、（ほのか）は、「おだんご」と言う。人とちがっても全く気にしていない子どもたちの姿に、私は日々学んでいる。

北出　絵里子

### 6月のお母さんグループ

25日(火)13:00〜15:00
大野地区老人作業所
内容　フィーリンググループ
―今の自分の気もちに触れる・感じる時間―

（参加費300円・お弁当・託児希望の方は事前に総務までご連絡下さい。）

### おしらせ

年長さんの夏キャンプ日程が決まりました!!
7/5(金)通常保育後〜6(土)10:30a.m.
はじめてのみんなでのキャンプ。とっても楽しみです。詳しくは別紙にて後日おしらせします♪

マテ貝ほり。今年はおべんとうの日にして1日浜ですごすことにした。最近暑いし、今日こそはおよごう！という、わたし、くるみ、（みさと）（ちさ）（ももこ）は、もちろん水着。でも着くと、意外に風がつよくて…。さむい…♪ これは…。だんだん潮がひいていって、中洲みたいなのができはじめる。「島まで行こう！」とジャブジャブくるみ、（みさと）（こうた）（ろくだい）が海の中へ。大人のひざくらいかな。歩いていく。上陸！ヤッホ〜。こどもたちはそのうちばっしゃーんと思いきりとびこんで、びしょぬれ。やりますなぁ〜。そして、岩の上にのぼったりもはじまって、宝さがし？みたいに岩のすきまの中に手を入れて、何かとったりしてるのが（あらた）（ちさ）（ともや）たち。（はるだい）もかろやかに岩にのぼっている。でかいカニがいる!!（いつき）と藻の中をさぐる。（あさひ）は、プヨプヨのそうめんみたいな海綿状のものをさわっている。（ひさと）は、カニをとってはバケツへ。おべんとうもおいしく♡ 午後からマテ貝ほり。今年は例年よりも多くて、にょきにょきでてくるマテ貝にみんな夢中になった。おうちで、パスタやバターやきにしてたべたんだそう。よかったねー。（5/17）

とても、元気がでない朝だった。自分では、切り替えて立っていた、と思う。が…。

朝、（ももこ）が来て、すぐに「ようこ、ちょっと、こっち来て。」行くと、おなかのあたりにピタッとくっついて、私のおなかのへんに、「ふぅ――」って息をふきかける。まるで、エネルギーを注入するみたいに。（ももこ）は、何も言わない。ただ、それをして、離れていった。いつもだ。何か落ちこむことがあった日、それを上まわるような、すばらしい展開になる。この日も、これだけではなく、幸せな時間が、ずっとつづいた。（ろくだい）（ももこ）（ともや）とのグミさがしさんぽ。（こうた）とのくわの実とり。（あらた）（ともや）（ひさと）（ろくだい）（はるだい）（あこ）とのけいドロ。そして、草ずもうやひこうきごっこ。すべてが、あたたかで笑いがあって、ほどけてるような。自然と元気がもどってくる。（5/31）

きょうりゅうごっこで（かおる）（ともや）とやる。きょうりゅうになりきってうごく。楽しそうに見えたんだろう。（ろくだい）（はるだい）（ももこ）（あさひ）（あこ）が入ってくる。（はるだい）が、すごいむかってきたり、走ってにげたり、かわいい。私がプテラノドンになって手をひろげてとんでいると、（あさひ）も。（あさひ）が、とんでる姿は、とってもさっそうとしててかっこいい!! （かおる）は「プテラノドンのとび方はね、」と言って私にレクチャー。とまってから、とび立つ。のポーズをひとつひとつやってみせる。（5/21）

（いつき）の大野八幡宮から帰ってきた日手の顔が清々しかった！うごくの大事！今日は、やりたいことも「ありじごくの研究」と明確だった。（るい）も行って正解！体はうごきたがってる！（5/21）

ようこのちょこっとおうちえん日誌〜日々のあれこれ〜